



## 緑幼稚園 コミ情報

緑幼稚園のことをより知っていただくために、在園児の保護者の声を集めました。  
幼稚園・保育園選びの一助になれば幸いです。

(2020年3月 緑幼稚園保護者の会発行)



### <幼稚園生活について>

★こども達が生き生きとしている！！

★園と保護者が一体となって保育している。保護者の参加機会が多く、幼稚園でどのような活動が行われているか、子供がどのように過ごしているのか把握しやすい。また、親子で運動遊びや季節の行事を共有できる。

★一斉活動とは別に決められた時間内なら好きな遊びを好きなだけする。外で鬼ごっこ・巨大積み木で家や船を作る・制作に取り組む・衣装に着替えておうちごっこなど。好きだから上達し、お友達に認められ自信につながるのではないかな。

★季節毎の野菜や果物を育てて、収穫できる。それに繋がる歌や絵本などに触れ野菜や果物から季節を体感できる。管理員さんが調理してくれて、家では食べない野菜にも挑戦できた。

★お弁当作りは大変かと思っていたが、食べたもの・量が把握できるし、何よりおいしかったと言ってもらえるのがうれしい。冬は温飯器に入れて、あたたかいお弁当が食べられる。

★年長児は新入園児のお世話を任せられる。朝の身支度のお世話を手伝ったり、遠足の時は年少児の手を引いて出かけたりして、年長児としての責任を実感し、成長できる。年少児は安心感とともに、年長への憧れを持って生活しているように見える。

★緑フェスティバル……年少さんはお店屋さん、年長さんは遊園地を作ります。みんなで協力して、どのように作るか話し合い、試行錯誤しながら出し物を創作します。特に大人も乗れるアトラクションはどうしたら丈夫になるか、どのように動かすかなどとても工夫が見られ感心しました。子供の自主性を重んじる区立ならではのイベントだと感じます。

★生活発表会……劇、影絵、大型紙芝居、人形劇、ペープサートなど、子供たちのやりたいことをします。同じことをしたい仲間が集まってから、どんなお話にするか自分たちで相談して決めているので、毎年演目も内容もさまざまです。自主性、協調性、製作活動など、2年間の幼稚園生活の集大成が見られる発表会になっています。

★娘は入園当初人見知りや激しく、登園の度に泣きじゃくってしまいました。しかし、先生方の親身なサポートのおかげで、まもなく克服できました。覚えているのは、一番手こずった日、園長先生が『お母さん、それで良いんですよ』と言って下さったことです。私はその時、これで良いんだろうかととても悩んでいたもので、その言葉にとて救われました。また、先生方と私といっぱい話をし、色々と考えて下さいました。その一つが、娘の苦手なトイレが楽しくなるよう、娘の好きなキャラクターを手作りし、壁を工夫して下さいました。今ではお友達も増え、幼稚園に行くのが楽しいようで、この一年で心身共にかなり成長したことを実感します。幼稚園ならびに先生方にとても感謝しています。

### <保護者の交流・保護者の会活動>

★毎日の送り迎えで保護者同士が仲良くなれる。降園後、園庭を1時間開放してもらえるので、子育ての相談をしたり、おしゃべりをしたり、情報交換がしやすい。小さい兄弟も安心して遊べる。

★保護者の会が中心となって行う行事や配布物など、最初は負担が大きく感じたが、子供達のために協力し合いながら過ごす時間は、親としても成長できる良い機会になるのではないかなと思う。

★親子縁日……親子で協力して夏祭りの縁日をやります。お店屋さんをやったりお客さんをやったり交代制なので両方楽しめます。子供の楽しむ姿を間近で見れる貴重な体験だと思います。

### <教職員について>

★子供達に愛情深く接してくれている。長く勤務されている方が多く、安心感がある。

★子供の様子を丁寧にみてる。怪我をした場合は状況や程度の説明があるし、お友達同士で喧嘩をした時は原因を説明し、どのように解決したか話してくれる。安心できる。先生に相談しやすい。

### <その他>

★近所から通っている子供が多く、小学校に上がっても顔なじみが多く安心できる。

